

## 観光立国推進ワーキングチーム(第6回) 議事概要

### 1. 日程

平成 26 年 1 月 23 日(木)17 時 00 分～17 時 15 分

### 2. 場所

中央合同庁舎3号館4階幹部会議室

### 3. 出席者

高木国土交通副大臣、坂井国土交通大臣政務官、世耕内閣官房副長官、谷復興副大臣、福岡内閣府大臣政務官、小里農林水産大臣政務官、田中経済産業大臣政務官、北川環境副大臣、金高警察庁次長、久保観光庁長官、井上内閣府政策統括官、杵渕法務省大臣官房審議官、齋木外務省国際文化交流審議官、清水文部科学省生涯学習政策局長

### 4. 議題

- ・高木国土交通副大臣発言
- ・観光をめぐる現状及び今後の動きについて説明
- ・意見交換

### 5. 議事概要

- ・高木国土交通副大臣からのご発言内容は以下のとおり。

○先日1月17日に開催された「観光立国推進閣僚会議」において、総理より、「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」の改定をご指示をいただいた。

○2000万人の高みを目指して、外国人旅行者を受け入れるためには、ビザ要件の緩和、災害時の外国人旅行者の安全確保、多言語対応、無料公衆無線LAN環境の整備、出入国手続きの迅速化・円滑化等の施策を加速させることが不可欠。

○今年を新たなスタートの年として、現行のアクション・プログラムを改定し、政府一丸となって観光立国をさらに加速できるよう、関係省庁の皆様のご協力をお願いする。

- ・観光庁より観光をめぐる現状及び今後の動きについて資料1～4に沿って説明。

- ・意見交換における主な意見は以下のとおり。

【北川環境副大臣】

- 今年3月5日に沖縄の慶良間諸島を新たに国立公園に指定する。
- 国立公園の外国人観光客向けのプロモーションや、外国語標識の整備のような国際化を進めていく事業を今後の重点政策として展開。また、世界自然遺産や国立公園などを活用し、自然環境の保全や地域振興等の効果が期待されるエコツーリズムに関する施策を推進する。

【小里農林水産大臣政務官】

- 和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことをきっかけにミラノ万博、東京オリンピック・パラリンピックを見据えて日本食・食文化についての発信を強化する。
- 日本食・食文化を始め、美しい農山漁村の景観等も我が国の世界に誇る観光資源であり、これを活かしながら観光立国実現に向けた施策を推進していきたい。

以 上